

## ■ 2時間目 職種と世の中のつながりを学ぶ (P17~22)

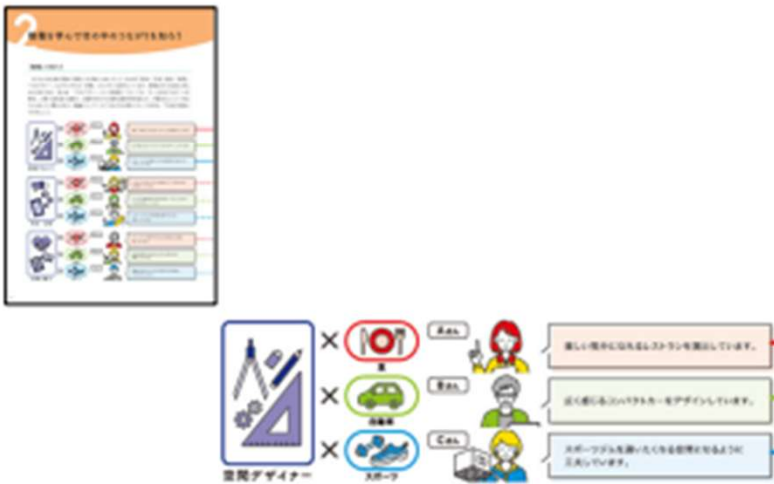


<準備するもの>

ワークブック、スマートフォン (診断結果の閲覧)

<2時間目のねらい>


1、ワークを通して職種と世の中のつながりを学び、1つの職種をとっても所属する企業・団体はさまざまで、自分の興味のある分野にも多方面でのかかわり方があることを知る

2、業界の種類を学び、現在興味のある分野が見つからない人でも、どんな業界で働いてみたいかの参考に

| 時間  | 内容  | 進行トーク (例)  |
|-----|---|--|
| 10分 | <p><b>● 職種を知ろう (17-18ページ)</b></p> <p><b>● (17ページ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図を用い、1つの職種でもさまざまな分野で活躍の可能性があることを理解させる</li> </ul>  <p><b>● (18ページ)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図に登場したA・D・G、B・E・H、C・E・Iが実は同じ会社で働く仲間であることを伝え、1つの会社にさまざまな職種の人がいる、1つの目標に向かって働いているということを伝える。</li> <li>将来関わりたい分野にもさまざま携わり方があり、選択肢が複数存在していることを知ってもらう。</li> </ul>  <p><b>● (18ページ上) コラム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コラムで仕事の内容以外の部分での仕事に対する自分の価値観を確認させる。</li> <li>正解、不正解はないため自分にとって大切なほうを考えることが重要であることを伝える。</li> </ul> <p>&lt;ミニワーク&gt;</p> <p>6つの仕事に対する価値観のうち、選択した方に○を付けさせるワークを行う。</p> <p>数名あてて○をつけた理由を答えさせたり、近くの人と見比べて理由をシェアさせるとよい。</p> | <p>進行トーク (例)</p> <p>「ワークの17ページを開いてください。多くの人は企業や団体に所属して仕事をし、書かれているところから読んでいきます。」</p> <p>⇒ワークブック17ページを開かせ、解説。</p> <p>▼17ページ 図の解説 (例)</p> <p>「例えば、空間デザイナーという仕事でも、活躍の仕方はさまざまです。空間デザイナーのAさんは楽しい気分になれるレストランを演出する仕事をしていて、同じく空間デザイナーのBさんは広く感じるコンパクトカーをデザインしています。そしてCさんは、スポーツジムを通いたくなる空間になるように工夫をする仕事をしています。このように、同じ職種の中にも関わる分野は多岐に渡っています。宣伝・広報のBさんは…… (同様に)」</p> <p>「ワークの18ページを開いてください。→違う仕事をしていても、同じことを目指している」と書かれているところから読んでいきます。」</p> <p>⇒ワークブック18ページを開かせ、解説。</p>  <p>▼18ページ上 コラムのワーク (例)</p> <p>「例として6つの仕事に対する対照的な価値観が載っています。左右を見比べて、どっちが自分にとって好ましいかと思うか、好ましい方に○ (マル) をつけてみましょう。」</p> |

**●【ワーク】職種を選んで自分が興味のあるものをつなげてみよう (19-20ページ)**

- ・ワークを通して「診断結果から選んだ職種」または「興味のある職種」と「興味のある分野」の繋がりを想像する。




**▼職種についての解説確認方法**


My CareerStudy  
診断結果  
「職種適性ランキング」

マイナビ2027  
「職種研究」

※ページ遷移先の「マイナビ2027」ではログインを行わないでください (閲覧のみ)



「職種解説」をタップ



**早めに書き終わった人は…**  
どんな業界で活躍できるの? に活躍できる業界の一例が紹介されているので、青文字をクリックして、確認させる。

販売・サービス系の職種

INDEX

販売・サービス系の職種とは  
何なのか?  
どんな能力やスキルが求められるの?  
**どんな業界で活躍できるの?**

進行トーク (例)

「ワークの19ページと、MATCH plus Actionの診断結果を準備してください。好きな職種を自身で選択するか、特に決まっていない人はMATCH plus Actionの診断結果TOP5から1つ選択し、一番上の欄に書きましょう。書けた人はその職種についての解説を読み、2番目の欄にどんな職種なのかまとめてみましょう。次に3番目の欄に自分の興味のある「キーワード」を1つ書いてみましょう。モノでもコトでも、自由に設定してOKです。最後に、4番目の欄に選んだ職種と「キーワード」をかけ合わせたときにどんな仕事と考えられるか、想像して書いてみましょう。すでにやりたいことが決まっている人も、他にどんな選択があるのか想像する練習として、ワークを進めてみてください。」

記入例が20ページ右側にあるので参考にしてください。」

「どんな能力やスキルが求められるか?」が下の方に書かれています。必要な社会人基礎力をイメージするときに参考にしてください。

どんな業界で活躍できるの?

**サービス業**  
相手の要望を満たすこと目的のサービス業には、さまざまな販売・サービスの職種が紹介されている。人と接すること、積極的にコミュニケーションを取ることが好きな人に適している。


**製造業・自営・自働**  
製造業・自営・自働は、利益を追求するのではなく、社会的な目的や価値のために活動する。あらゆるサービスを提供しており、専門職もあり、サービス業の一つとも考えられる。

**流通・小売業**  
特に小売業では、顧客と接する販売スタッフ・接客、接客といった販売・サービス系の職種が企業運営において重要な役割を担っている。また、新商品の開発に関わる仕事は、チェーン展開を行う業界にとっては極めて重要。

**金融業**  
金融業界について、提供するサービスや商品は幅広いものだが、店舗への来店型に対しては他の業界と異なり、顧客のニーズを的確に把握し対応する必要性や徹底性が求められる。

**●業界の種類や活躍の方法を知ろう (21-22ページ)**

- ・基礎知識として「業界」というものを知る。
- ・現在自分の「興味のあること」や「やりたいこと」が見つかっておらず、将来が想像できない高校生にも、「業界」を知ることでのどの業界なら興味が持てそうかヒントにしてもらい、「業界」から将来を考えるパターンも知ってもらおう。



**記入例**

**● 商社業界**  
商社の役割は、商品を仕入れ国内外の取引先へ販売すること。自社の商品やサービスを販売・提供したい企業と、それらの商品やサービスを輸入したい企業の取引を仲介します。商社には、あらゆる事業を手がける総合商社と特定分野の商品を手がける専門商社があります。

**就職活動の軸**

- ▶ 留学先を生かしてグローバルに活躍したい
- ▶ 異なる価値観を持つ人とのコミュニケーションが得意
- ▶ テームワークを生かして他の部署と協力して仕事をしたい

「ワークの21ページを開いてください。「業界」から、「関わり方」のイメージをふくらませよう」と書かれているところから読んでいきます。」

⇒ワークブック21ページを開かせ、解説。

では、8つの業界についてどんな業界なのか見ていきましょう。それぞれ説明文の下に「こんな人に向いているかも?」というところがありますので、自分に当てはまると感じた項目にはVマークなど印をつけてみましょう。

→1つ1つを生徒が読むと時間がかかる可能性があるため、ご説明も兼ねて先生から業界をご紹介いただき、わかりにくい業界は具体的な企業名を示していただいても良いです。

10分

診断結果が確認できない生徒がいた場合には、  
 以下QRを読み取り後、職種研究TOPより職種を任意で選択し  
 たうえで他の生徒同様、ワーク記入、職種調べを進めてもらっ  
 てください。



業界研究・職種研究TOP 下にスクロールしていただき、ここでは**職種研究**を利用します。



## ■ 3時間目 社会人基礎力を日常で意識しよう (P23~42)

<準備するもの>




ワークブック、スマートフォン（診断結果の閲覧、スキル動画の視聴のため）



生徒は4時間目の発表グループ(5名ずつ)になって着席（他者の意見を聞くワークがあるため）

別紙「動画視聴手順」の配布の必要があれば、授業前に人数分印刷して配布できるようにしておく

<3時間目のねらい>

1. 社会人基礎力を手に入れるとどんな良いことがあるか、どう変わっていくかを理解させる
2. 社会人基礎力実践するワークに向けて、課題設定を行う（勉強編・生活編）

| 時間 | 内容   | 進行トーク（例）   |
|----|--|--|
| 7分 | <p><b>● 社会人基礎力を日常で意識しよう(23-24ページ)</b></p> <p><b>● (23ページ)</b><br/>           社会人基礎力は、高校生活でも役立つ力であると理解させる。<br/>           ・社会人基礎力は、日々の生活の積み重ねで高まっていくものであると伝える。</p> <p>23ページ下のCASEに、力が「ある場合」「ない場合」にどのように変わるかの例が掲載されています。これ以外にも、先生が普段感じられていることなどを交えて、社会人基礎力と高校生活の関連性をしっかりとお伝えください。</p>  <p><b>● (24ページ)</b><br/>           ・社会人基礎力を伸ばすアクションプラン立案・実行するための前フリを行う。<br/>           ・アクションプランに正解はなく、生徒一人ひとりが自分なりの方法を考え、実行することが大切だと理解させる。<br/>           ・アクションプランは〈勉強編〉〈生活編〉と2種類あることを伝える。<br/>           ・日常（授業外）の任意のタイミングでアクションプランを実行し、その結果を記録。一連の成果を次回（本プログラム5コマ目）クラスで発表することを告知しておく。<br/>           ・自分の現在地を理解してアクションプランを策定・実行し（自己分析）、その取り組みを他者に発表するという今回取り組む一連の活動は、将来の就職活動でも役立つ経験になると伝える。</p>  <p><b>● MATCH plus Action診断の結果を表示</b><br/>           ・25ページで伸ばしたい社会人基礎力を選択する上で習得度を確認するため、24ページの説明が終わったら、MATCH plus Action診断の結果を開かせ、習得度を確認</p> <p>→4ページ右下の「MATCH plus Actionの診断結果をスムーズに出せるようにしておこう」を確認するとスムーズです。</p> | <p>「前回の授業では、1つの職種の中でもさまざまな分野との関わりがあること、選択肢が複数あることを学びました。また、職種×「キーワード」でどんな仕事があるかを考え、その仕事に必要なと考える社会人基礎力が何かを考えてもらいました。3時間目のこの時間では、社会人基礎力を高校生の今から伸ばせると高校生活がどう変わっていくのか、またMATCH plus Action診断や、2時間目までのワークを通してみなさんが伸ばしたいと思う社会人基礎力を決めて、実行する準備をしていきます。まずは、ワークの23ページを開いてください。社会人基礎力を意識すると、高校生活の充実度が変わると書かれているところから読んでいきます。」</p> <p>⇒ワークブック23ページを開かせ、解説。</p> <p>「社会人基礎力は、12の要素すべてが大切です。とはいえ、すべてを一気に伸ばすことは容易ではありません。」</p> <p>「みなさんにはこれから、社会人基礎力を伸ばすためのアクションプランを〈勉強編〉〈生活編〉それぞれで立案し、授業外の時間で実践していただきます。」</p> <p>「アクションプランの中身は、個人ごとに自由に設定します。また、実行するタイミングは、それぞれにお任せします。勉強編、生活編でそれぞれ、適したタイミングで実施してください。」</p> <p>「本プログラムの次回実施は●月●日を予定しています。そこで、取り組んだ成果をまとめ、他の人に発表して評価してもらいます。」</p> <p>⇒次回（本プログラム5コマ目）の実施時期目安と、そこまで継続的に、各自で活動を行う必要があることを告知。</p>  |

| 時間  | 内容   | 進行トーク (例)  |
|-----|--|--|
| 18分 | <p>●【ワーク】社会人基礎力を意識して行動しよう(25-26ページ)</p> <p><b>STEP1 (6分)</b><br/>         〈勉強編〉〈生活編〉それぞれでどの社会人基礎力を伸ばしたいか、自分には何が必要かを考え、決定させる。<br/>         →取り組みでどれくらい力を伸ばしたいのか、目標を★で表す<br/>         →現在の習得度と目標でどれくらい差分があるのか□に記入<br/>         →なぜ伸ばしたいか、理由を下の枠に記入</p> <div data-bbox="172 405 528 696" style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>POINT</b><br/>             「伸ばす力」を選ぶ理由は自由でOKです。十分に持っている力をより伸ばして満点にしたい、不足しているから伸ばしたい、3時間目の活動で将来働くときに必要性が高そうだと感じたから伸ばしたい、など。</p> </div>  <p>★以降、授業内では〈勉強編〉アクションプラン立案を実施。</p> <p><b>STEP2 (12分)</b><br/>         〈勉強編〉に選択した力の「スキル動画」を部分視聴させる。<br/>         ⇒次ページに動画の視聴方法あり</p> | <p>「ワークの25ページを開いてください。MATCH plus Action診断や、職種×「キーワード」のワーク、また今までの自分の日常生活で感じていたことでも構いませんので、12の力の中で自分がどの社会人基礎力を伸ばすことに挑戦したいか、勉強編、生活編でそれぞれ選んでください。選んだら、なぜ選んだのかの理由と、診断結果でわかった現在の習得度を記入し、★いくつまで伸ばしたいかの目標設定をしましょう。」</p> <p>「この授業では、勉強編で選択した力について理解を深め、アクションプランを立てることを行います。選べた人から、自分が選んだ社会人基礎力について、右下の「動画視聴について」を確認して、動画の視聴を始めてください。」</p> |
| 10分 | <p>●【ワーク】社会人基礎力を意識して行動しよう 勉強編(27-28ページ)</p> <p>・〈勉強編〉で、日常生活で社会人基礎力を意識して行動するための計画(アクションプラン)を立てる。</p>   | <p>「動画を参考に、取り組む社会人基礎力を日常生活で使う準備をしましょう。この授業では、ワーク27-28ページの勉強編の記入を完成させましょう。STEP1~3に記入します。28ページの記入見本や、下のコラムを参考に埋めてください。」</p> <p>「勉強編ワークが終わったら、グループの人に自分が取り組むことを宣言しましょう。人に共有することで、やる気がアップします。宣言された側の人、その人が何をやるか、是非次回まで覚えていてあげてください。気になる点があればアドバイスもしてあげましょう。1人1分程度を目安に発表してください。」</p>  |
| 5分  | <p>●ワークが終わったら、みんなに取り組む内容を宣言しよう!</p> <p>・4時間目のグループ発表時のメンバーに、自分の取り組む内容について共有させる。</p>   |  |
| 5分  | <p>●授業のまとめ</p> <p>・授業の総括</p> <p>→4時間目の発表準備のために埋めてくるべきワークの該当ページを指示してください。</p> <p>→「宿題ワークのページについて」参照</p>   |  |